



グローバルスタディーズ学部

発行日 平成27(2015)年10月1日

学部長あいさつ

「さあ～秋学期だ！」

SGS News Letter 第18号をお届けします。

心待ちにしていた夏休みも終わり、秋学期がスタートしました。春学期のことは忘れて先に進みましょう。まずは秋卒業式・秋入学式について触れ、そこから少し遡って7月からのイベントを振り返りながら紹介させていただきます。

秋卒業式は9月17日(木)に挙行され、今年は8名が卒業いたしました。午後には秋入学式が行われ、6名が入学いたしました。これで本年度の入学人数は159名となりました。今後は彼らが4年間で卒業できるよう学業面と、さらには学生生活をエンジョイできるように生活面でもバックアップを行っていきます。

それでは、ここまでのイベントについて紹介させていただきます。まず、7月4日(土)～5日(日)の週末に日本国際文化学会の全国大会がSGSキャンパスにて開催されました。この大会のメインテーマは「国際文化交流としてのグローバルリズム」と大きく掲げ、寺島学長の「観光立国への戦略的視座」と題した基調講演がありました。その後、「インバウンドリズムの可能性と課題をめぐって」と題したパネルディスカッションが開催されました。初日は122名、二日目は89名が参加しました。

この全国大会には、本学のイングリッシュ教授、堂下准教授、及び田中講師が研究発表を行い、また、学長講演に続いたパネルディスカッションでは太田准教授がパネリストとして出席してくれたことで本学の存在感をアピールすることができました。職員及び学生アルバイトの皆さんの協力のお陰で大会が大いに盛り上がったことに感謝しています。なお、日本国際文化学会では「文化交流創生コーディネーター」と題した認定資格を設立し、SGSでも学生の将来にプラスになるようにこの認定制度を積極的に導入する方向で考えています。

入試に関しては、夏季オープンキャンパスのスペシャル・ゲストとして本学の「コミュニケーション」を担当し、長年SGSに貢献してくださっているDJ HAGGY講師、ホスピタリティを担当している元キャビンアテンダントの張陽子講師、及びグローバルビジネスの分野で国際的な法律事務所「Squire Patton Boggs東京オフィス」のマネージングパートナーであり、国際弁護士として活躍しているKen Kurosu講師の皆様が、それぞれの専門に基づいて学生たちにアドバイスしてくださいました。さらには、フリーアナウンサーの久保純子講師が留学や海外生活から得た経験談、オリンピック・パラリンピックに向けての人材育成に必要なコミュニケーション力などについて話してくださいました。

今後、ホテル業界に詳しいチェン・メイリン氏を講師に迎えて、英語が得意な学生のためにホテル業界についてお話していただくイベントを企画中です。こうした機会を設けることで、本学部の方向性や、SGSが育成する人材をさらに引っ張ってくださる社会人の方々を紹介でき、そして出口である就職先のより一層の明確化につながると期待しております。

こうしたオープンキャンパスの成功の裏側で忘れてはいけないのが、在校生の協力です。在校生の存在は、細部に渡る情報提供が志願者に安心感を与え、教職員と学生との距離が近い本学の環境をアピールすることになり、志願者に「SGSならやっていけるかもしれない」、「SGSで勉強したい」と前向きな期待感やちょっとした自信を持たせることにつながっていると思います。

もう一つ、今夏に初めて取り組んだイベントがあります。それは藤沢翔稜高等学校様の生徒122名を対象とした英語サマースクールを開講したことです。8月26日(水)～28日(金)の3日間、小塚講師と西井講師に連日、各一コマの講義を担当してもらい好評を頂きました。今後、両校の交流、協力関係が発展することを期待するとともに、来年もこうしたサマースクール・イベントを企画しています。

最後になりますが、秋学期になると学生の中には春学期を思い出し、「この程度頑張れば何とかかな～」と自分で決めてしまうことがよくあります。しかし、とりわけ1年生のAEPなどは秋学期になりますと、ペースが速まることがあります。これからは予習・復習を怠らないようにし、授業の準備に専念するよう、ご家庭内でも助言して頂ければ幸いです。



学部長 安田 震一
(ヤスダ シンイチ)
William Shang
(ウィリアム シヤング)



今後のスケジュール

- 10月5日(月)～10月9日(金)**
秋学期 履修登録確認期間
- 10月12日(月・祝)**
体育の日(授業あり)
- 10月23日(金)～10月29日(木)**
秋学期 履修登録中止期間
- 11月3日(火・祝)**
文化の日(授業なし)
- 11月6日(金)**
学園祭準備(授業なし)
- 11月7日(土・8日(日))**
学園祭「SGS Festa」
- 11月9日(月)**
学園祭の後片付け(授業なし)
- 11月23日(月・祝)**
勤労感謝の日(授業あり)
- 12月5日(土)**
TOEIC試験
- 12月22日(火)**
秋学期 年内授業打ち切り
- 12月23日(水・祝)**
天皇誕生日(授業なし)
- 12月24日(木)～1月4日(月)**
冬季休業期間
- 1月5日(火)**
秋学期 授業再開

発行責任者：
学部長 安田 震一

多摩大学
グローバルスタディーズ学部

〒252-0805
神奈川県藤沢市円行802番地
TEL: 0466-82-4141
<http://www.tama.ac.jp/>

後援会総会

グローバルスタディーズ学部第7回後援会定期総会が、6月13日(土)湘南キャンパスで開催されました。平成26年度事業報告・決算報告・監査報告、平成26年度後援会役員、平成27年度事業計画・予算を審議した結果、会員の皆様(委任状含む)のご承認をいただきました。

<http://www.tama.ac.jp/student/sgs/sgs-kouenkai/>

総会後に第1部として特別講演「SGSの教育方針と教育内容」(安田学部長講演)を行い、第2部として卒業生4名をお招きして「今の仕事と学生時代の過ごし方」と題したパネルディスカッションを行いました。その後、カフェテリアにて懇親会を行い、後援会会員と教職員とで有意義な意見交換を行いました。



秋卒業式&入学式

平成27年9月17日(木)に秋学期の卒業式と入学式を行いました。

卒業式では、卒業生8名を盛大に送り出しました。式中には学部長が卒業生との思い出を語る場面もあり、本学らしいアットホームで手作り感あふれる式典になりました。

また、卒業式後には、懇親会を行い、教職員と懇談し、在学中の思い出話はつきませんでした。

入学式では新入生12名を迎えました。皆緊張した面持ちで臨んでいました。留学生1名、帰国生3名、編入学2名、交換留学生6名が本学で学びます。1日も早く本学の生活に慣れて多くの在 student と交流することを楽しみにしています。

新入生は入学式前日の16日(水)からオリエンテーションに参加し、18日(金)からは早速授業を受講しています。

平成27年度秋
卒業式



平成27年度秋
入学式



市民講座

藤沢市との協定に基づく市民講座も本年で6年目を迎えることになりました。今年の共通テーマは「グローバル化する社会における地域貢献活動」とし、全3回を開講しました。

第1回目9月5日(土)は、渡邊准教授が「グローバル化時代の入札制度」というテーマで、ゲーム理論の基礎とそれを用いた入札制度分析の基礎を講義しました。

第2回目9月12日(土)は新たな試みとして本学の体育館を利用して「なでしこフットサル教室」を開催しました。本学と相互協定を締結しているAtractivo Activity Club様に依頼し、藤沢市内のママさんにフットサルを通じて気軽に運動することに触れてもらいました。

第3回目9月19日(土)は、太田准教授が「国際観光(インバウンドツーリズム)」というテーマで日本を訪れる外国人観光客についての分析と解説を行いました。

毎年楽しみにされている方も多く、アンケートでも高い評価を得ることができました。



◆◆ 第9回学園祭「SGS Festa」を開催します ◆◆

本年も11月7日(土)・8日(日)に学園祭「SGS Festa」を開催します。第9回を迎える今年は、テーマを「Colors ～十人十色のおもてなし～」としました。グローバルスタディーズを謳う本学は、ここ数年、国際ビジネスや国際協力とともに、観光を中心とする「ホスピタリティ＝おもてなし」分野に力を入れてきていますが、その実践の場として学園祭を捉え、地域の方々と始めとする来場者の方々をおもてなししようと考えています。

ゲストとして、歌手・女優である早見優さん、元プリンセスプリンセスの富田京子さん、桑田研究会バンドなどを呼びし、トークショーやライブを楽しんでいただきます。また、アイドルグループとしては3年連続となる「バクステ外神田一丁目」が熱いステージを披露してくれます。さらに、日系アメリカ人で構成され、初来日となる「ミニドカ・スイング・バンド」が日本各地での公演前に日本初演奏を披露してくれますので注目必至です。

出店では恒例となった世界の料理を1年生が中心となってご提供するとともに、「Study abroad café」として、お菓子と温かいコーヒー・紅茶を飲みながら世界を感じることでできるコーナーを開催します。留学から帰国した学生による体験報告もあります。その他、サークル、授業クラスでの発表なども目白押しです。

「今年は今までにないような盛り上げをお見せしたい」と学生も熱心に準備に取り組んでいますので、ご来場をお待ちしております。



大学時代の早期に海外を体験してもらうことを目的に、主に1年生を対象として下記の4つの海外研修を実施いたします。

お問い合わせ、及び申込みは国際交流センター事務課へお願い致します。

1. ナンヤンポリテクニク (シンガポール) 研修費用: ¥155,000(概算)
日程: 平成28年3月5日(土)~3月12日(土) (8日間)
2. ビヌス大学 (インドネシア・ジャカルタ) 研修費用: ¥155,000 (概算)
日程: 平成28年3月5日(土)~3月13日(日) (9日間)
3. 国立暨南(ちなん)国際大学 (台湾・台中郊外) 研修費用: ¥100,000 (概算)
日程: 平成28年3月6日(日)~3月12日(土) (7日間)
4. マカオ大学 (中国) 研修費用: ¥130,000 (概算)
日程: 平成28年2月28日(日)~3月5日(土) (7日間)

参加申し込み締め切り: 10月30日(金)

夏の短期留学

8月・9月に11名の学生が短期語学留学をしました。留学先は下記のとおりです。

ハワイ大学(アメリカ)3名、ロイヤルメルボルン工科大学(オーストラリア)1名、バンクーバーアイランド大学(カナダ)2名、シェフィールド大学(イギリス)1名、クライストチャーチ工科大学(ニュージーランド)2名、カルフォルニア大学ロサンゼルス校(アメリカ)2名

秋からの交換留学生

9月から1月までの期間、多摩大学が協定を結んでいる海外の大学から6名の交換留学生在来日し、湘南キャンパスで学んでいます。

今回来日している留学生の出身校は下記のとおりです。

ナンヤンポリテクニク(シンガポール)2名、国立暨南(ちなん)国際大学(台湾)1名、ビヌス大学(インドネシア)3名

夏の長期留学

8月・9月から4名の学生が長期留学に旅立ちました。

留学先は下記のとおりです。

- ・長期交換留学: アルゴマ大学(カナダ)1名、
パレドスタ州立大学(アメリカ)1名
- ・長期語学留学: プリティッシュコロンビア州立大学(カナダ)1名、
カルフォルニア大学ロサンゼルス校(アメリカ)1名

学生会主催イベント

6月~8月は、学生会主催イベントが4回開催され、各イベントでは熱い議論や熱戦が繰り広げられ盛り上がりを見せました。ここ数年の参加学生数が減少傾向にあるため、一般学生に対して積極的に参加して学生間の親睦を深めるよう促しています。

◆◆ World Café ◆◆

テーマを決めて、グループごとにディスカッションし、発表しあうという形式で行います。今回のテーマは、「観光案内アプリ(訪日外国人向け)にどのような機能を付けたいか?」という2020年の東京オリンピックに向けたおもてなしを意識したものです。アプリ開発企業とタイアップして、既存アプリへの追加機能を4グループに分かれて議論しました。企業からは「実現を検討したいアイデアあり」とのコメントも出るほど、例年にない盛り上がりを見せました。

◆◆ 湘南台七夕まつり ◆◆

7月4日(土)、5日(日)に、湘南台駅地下特設会場にて、「第9回湘南台七夕まつり」が開催されました。例年、グローバルスタディーズ学部を中心とした学生が当日の運営を任されています。今年度は特に、七夕まつりの司会として本学学生が指名され、3年生の田畑空音さん、2年生の園原真由子さん、八重樫弥生さんが担当しました。大勢の観客の前で司会を務める大役に一抹の不安を覗かせていた学生たちですが、ふたを開けてみればアドリブも交えたトークで堂々と司会進行を務めました。一回り成長した学生を見ることができるのは、地域イベントに参加することの成果の一つです。5日に行われた大学生フェスティバルでは湘南台近隣にある3大学(文教、日本、慶應)とともに参加しました。本学からは、防犯ボランティアグループのたまぽたによる寸劇、音多摩サークルによる軽音楽演奏、有志によるJ-pop演奏という3団体がパフォーマンスを披露しました。



後日、「多摩大生の活躍で七夕まつりを盛り上げることができた」とのお褒めの言葉をいただくとともに、例年の地域貢献に対して、12月の湘南台地区郷土づくり推進会議の中で、学生会に感謝状をいただけるという嬉しいお知らせもありました。

◆◆ 学生向けAED講習会を開催しました ◆◆

新学期授業開始の前日となる9月17日(木)に学生向けのAED講習会を開催しました。授業中・課外活動中などに不測の事態が発生した時、AEDが使える社会人がその場にいないとは限りません。そのような時、学生だけでも仲間を救うことができるようになるのはお互いの命を守ることに繋がります。

今回、参加したのはサークルに所属する学生を中心とした17名です。藤沢消防署から職員の方に来ていただき、救命救急についての講習を受けた後、2グループに分かれて実習を行いました。実習では、参加学生が一人ずつAEDを操作しました。救助を求める人(人形)を発見するところから、人工呼吸・心臓マッサージの施術、AEDの装着・適応までの一通りの流れを実際にやってもらいました。講習後のアンケートでは、「普段できないことが経験できてとても役に立った」、「初めてやってみたが意外と簡単」、「以前やったことがあるが、忘れていることもあり思い出することができて良かった」などの意見が聞かれました。今回の経験が万一の時に役立つことを願います。



6月~8月開催 学生会主催イベント

日程	イベント
6月18日(木)	第12回World café
6月27日(土)	第3回SGS杯ボウリング大会
7月11日(土)	球技大会
8月10日(月) ~8月12日(水)	学生会夏合宿



◆◆ 盆踊りコンテストに参加 ◆◆

藤沢の夏の風物詩として定着してきた「第10回藤沢宿・遊行の盆」が7月24日(金)~26日(日)に藤沢駅周辺の会場で開催されました。10周年となる今年は日本を代表する盆踊りの記念公演や盆踊りのルーツを探索するシンポジウムも行われ、約6万人が訪れました。

本学は25日(土)の踊りやパフォーマンスを競う「遊行ばやしコンテスト」に5年連続で参加しました。多摩大参加者は16名(男性2名、女性14名)で、慶応大学、湘南工科大学との3大学合同チームとしての参加です。JCOMにて全国生放送されましたので、ご覧になった方もいらっしゃるかと思います。

学生チームは湘南の夏の夜の盛り上げに一役買ってくれましたが、学期末の課題・試験などで練習不足は否めず残念ながら入賞を逃しました。ただ、学生たちは、多くの人と一緒に盆踊りを踊る幻想的な雰囲気を楽しみ、満足気な表情を見せていました。



キャリア支援課

学部4年生（2015年3月卒）の8月末現在の内々定率は約50%で、ほぼ昨年と同じ状況で推移しています。

今年度は就職活動の時期が大幅に後ろ倒しとなりましたが、結果的に就職活動の長期化に繋がり、学生はもちろんのこと企業側も大きなとまどいを見せています。結果として多くの求人がまだまだ大学にも届いています。本学部では新たな就職相談員も加わることで就職活動中の学生の個別指導を強化し、卒業ギリギリまで学生達とのマッチングを図り、一人でも多くの学生が満足する進路へ進めるよう、フォローを続けてまいります。

また、2017年卒となる3年生は就職に関する関心度が高まり、キャリア支援課が開催しているキャリア支援講座や夏休みに行われる大学経由のインターンシップにも多くの学生が参加しています。秋学期には航空業界を希望する学生達に向けてエアライン講座を開講したり、12月には多くの企業に本学にお越しいただき業界セミナーを開催することで、学生が企業や仕事の実態に触れる機会を増やしています。

・8月末時点での内定企業リスト：別表1

主な内定先	
製造業	(株)多摩川電子、(株)ニックス、アリアケジャパン(株)、日本ロレアル(株)
建設業	(株)和光商会、新生ホームサービス(株)、(株)オンテックス
情報通信業	(株)プライムコンサルティング、日本コンピュータ・ダイナミクス(株)、ディップ(株)、楽天(株)、(株)ケーウェイズ、(株)ワークスアプリケーションズ、(株)大和システムクリエイティブ
運輸業、郵便業	(株)エコ配、国際自動車(株)、東京東西運輸(株)、(株)大崎、スカイネットアジア航空(株)
卸売業、小売業	(株)トンコーポレーション、(株)島忠、サミット(株)、(株)リパークレイン、(株)アイスコ、(株)カクヤス、はるやま商事(株)、(株)オオゼキ、ウエルシア薬局(株)、トップ産業(株)、(株)フォーナインズ、クラランス(株)、(株)ジオン商事、(株)かねまつ、(株)フォーナインズ、ピアス(株)、(株)クリエイティブ・ディー、(株)しまむら、(株)ノジマ、(株)イケガミ、横浜日野自動車(株)、(株)エーピーシー・マート、As-meエスデール(株)、(株)ピーアンドエム、田中興産(株)給里奈事業部、青山商事(株)、(株)シブプス、(株)ヌーヴ・エイ、(株)デザイン、(株)オン・ザ・プラネット、(株)鮎田
金融・保険業	(株)クリエイティブ・レストラント・ホールディングス、いちよし証券(株)、(株)トイカード、かながわ信用金庫
不動産業	(株)東急コミュニティー、(株)共立メンテナンス
飲食店、宿泊業	アパホテル(株)、シャングリ・ラ東京、東急ステイサービス(株)、(株)小田急リソーツ、(株)丸の内ホテル、(株)プリンスホテル、ヒルトン東京ベイ、京王プラザホテル(株)
医療、福祉	オリックス・リビング(株)、(株)やさしい手、(株)ベネッセスタイルケア、社会福祉法人合掌苑
教育、学習支援業	チモロ(株)、(株)デルウィンド
サ	専門サービス -
ビ	生活関連サービス業 (株)ボディワーク、(株)ノバレーゼ、(株)ディーズ・ブレイン
ス	電気・ガス -
業	その他のサービス業 -

・夏休みインターンシップ受入れ企業リスト：別表2

企業名	業種
アパマーケティング 株式会社	メーカー(電機グッズ)
神奈川トヨタ自動車 株式会社	自動車ディーラー
アメリカンスクールインジャパン	教育
いちよし証券 株式会社	金融(証券)
(株)パソナフオスター	託児所
株式会社ANAスカイビルサービス	空港サービス
江の島ボウリングセンター	ボウリング場
鎌倉パークホテル	ホテル
日本ビューホテル 株式会社	ホテル
ヒルトン東京ベイ	ホテル
富士屋ホテル 株式会社	ホテル
ホテル ニューグランド	ホテル
株式会社 横浜グランドインターコンチネンタルホテル	ホテル
株式会社 横浜ベイホテル東急	ホテル
リゾートトラスト 株式会社	ホテル
株式会社 コルコバード	Webサイト
株式会社 ジープラス・メディア	求人サイト運営
株式会社 湘南平塚コミュニティ放送	ラジオ局
株式会社 さんこうどう	印刷
株式会社 タウンニュース社	フリーペーパー発行
サイバコム 株式会社	情報処理
スクワイヤ外国法共同事業法律事務所	法律事務所
公益財団法人 日本ユニセフ協会	官公庁・団体
公益財団法人 日本フイルソロビー協会	官公庁・団体
公益財団法人 藤沢市観光協会	官公庁・団体(観光案内所)
藤沢商工会議所	官公庁・団体
特定非営利活動法人 留学会	官公庁・団体
認定特定非営利活動法人 地球市民ACTかながわ/TPAK	NPO・NGO
特定非営利活動法人 藤沢市市民活動推進連絡会	NPO・NGO
株式会社 ナジック・アイサポート	人材派遣
株式会社 NKS能力開発センター	教育
株式会社 コロワイドFMD	飲食サービス
株式会社 AOKI	アパレル
株式会社 CFSコーポレーション	ドラッグストア
株式会社 八芳園	結婚式場
株式会社 横浜ステーションビル	駅ビル
株式会社 東計電算	情報処理

教員紹介

渡邊 泰典 先生 Yasunori Watanabe



経済学は大きくミクロ経済学とマクロ経済学の二つの分野に分けることができますが、私の専門はミクロ経済学の中でも特にゲーム理論と呼ばれる分野になります。ゲーム理論という名前がついているものの、残念ながらテレビゲームやボードゲームで遊んでいれば仕事になる、などということはありません。これは元々、天才数学者フォン・ノイマンが、ポーカーなどのゲームにおける駆け引きを分析したことに由来した名前ですが、現在では、相互に影響する複数の主体（人々）が行動する状況を一般的に「ゲーム」と呼び、その分析をする理論の総称となっています。

「ゲーム」の例としては、野球におけるピッチャーとバッターや、サッカーのPKにおけるキッカーとキーパーの駆け引きなどを考えるとわかりやすいでしょう。自分一人のことだけを考えて意思決定を行う場合と違い、自分の利害に関わる他者がいる場合には、「自分が何を選ぶべきか」は「相手が何を選ぶか」に依存します。「相手が何を選ぶか」を知るためには、相手の気持ちになって考えなければいけません。ところが、「相手が何を選ぶべきか」も「自分が何を選ぶか」に依存するので、「相手が「自分が何を選ぶか」についてどのように考えているか」、もう一歩進んで、「相手が「自分が「相手が何を選ぶか」についてどのように考えているか」についてどのように考えているか」について考えなければいけません。ややこしいですね。

この推論はここで終わりではなく、この後も永遠に続きます。このややこしい問題を鮮やかに解いてみせたのが、「ビューティフルマインド」という映画の主人公として描かれたもう一人の天才ジョン・ナッシュ Jr. です。彼の貢献によって、ゲーム理論は経済学だけではなく、社会学、心理学、生物学や確率論の分野にまで応用されるようになりました。なお、「ビューティフルマインド」の均衡の説明は間違っている、というのは経済学者の定番ネタです。

私がゲーム理論と出会ったのは20年以上前の学部生時代のことですが、当時すでに進化ゲーム理論という形で生物学から新しい理論が経済学へと逆輸入されていました。ナッシュの発見が学問分野を超えて応用されることが非常に魅力的だったことを覚えています。SGSにはゲーム理論の講義はありませんが、来年度から始めるゼミではできるだけ多くの学生にゲーム理論の魅力を伝えられればと考えています。

OPEN CAMPUS 2015 【事前予約で特典あり！】

多摩大学のオープンキャンパスは、在学生によるプログラムや、実際の授業を体験できる模擬授業など内容が盛りだくさんです。質問や不安なことは、個別相談で懇切丁寧にご対応いたします。保護者の方だけでもご参加いただけます。ご近所の方、後輩の高校生、お知り合いには是非ご紹介いただきますようお願いいたします。

事前予約ページはこちら→<http://www.tama.ac.jp/opencampus>

オープンキャンパス開催日程

10.17-18	11.1	SUN	11.7-8	11.29	SUN
多摩祭同日開催 多摩キャンパスのみ	13:00 ▶ 16:00	SGS Festa同日開催 湘南キャンパスのみ	13:00 ▶ 16:00		